

E ラーニング

「地域貢献は重要」。当然のことだね。記憶はおぼろげだけどゴラリオンにいた頃にも同じ概念はあった。

SF 協会はアングラ活動も多いが、それが認められてるのもカタギがちゃんとしてるから。

祝祭が始まる

仕事を頼みたいと、Exo-Guardians 部門の Ixthia さんに呼び出される。他の部門の不真面目連中とは違い、Ixthia さんはいつだって真面目だ。

「明後日から Absalom でお祭りがあるので、SF 協会の一員として参加し、地域貢献してほしい」とのこと。

もちろん我々にお声がかかるのには理由もあって、お祭りのメインスポンサーがくだんの Threax 社であり、何かしらの騒動が予見されるためだ。

ちなみにこのお祭り、パクトワールドの3つのお祭りが融合したチャンポンのようだ。

- ・ First Choice: Diaspora 由来、贈り物をしあう
- ・ Reunion: Akiton 由来、食事をみんなでシェア
- ・ Young Bird Day: Pre-Gap から伝わるとされるお祭り、演台に乗って見せ物やアピール

各団体ごとに山車を用意し、それが移動式出店スペースになる。アピールタイムには中央ステージに山車ごと移動するようだ。

SF 協会も「困りごと対応します！」的な山車を出すので、9時から21時(+撤収作業3時間)山車についてほしいそうだ。長いね！

ちなみに他部門の Celita さんや Fitch さんは祭りに興味がないっぽい。

請け負うと、お祭り実行委員の Camellia さん (Flowering Raxilite) が説明に来る。いわく、

- ・ 祭りなので喧嘩等も多いが常識的な範囲の騒動は実行委員の側が対応する、それを越える揉め事への対処は頼みたい
- ・ 基本は山車は定位置に置くが、時間が来たら目立つ位置に移動してパフォーマンスを行う形
- ・ Threax Eventer が魔法のホログラム等でサポートしてくれる
- ・ 今回の目玉として20時に銀河的アイドル Miyu さんのパフォーマンスがある。Veskarium のプロニス解放戦線の歌姫だ
- ・ その直前の19時台にSF協会の山車の出番があるので、コミュカのあるひと演説お願いね

宇宙のお祭りということで Alexice はかなりやる気だ。

事前準備としてまずは Integra の自動書記 (Divination)、警備で何を注意すべきか?と問うと「真の攻撃対象はだれか考えよ」という返答。

続く Commune は定義不明確という答えが多く、あまり参考にならず。

午前の部

そしてお祭り当日。SF 協会ブースは中央ステージから 100ft. ほど離れた好位置に出展。

他のブースを見てみると、中央に山車を移動してアピールするところもあれば、出店みたいに動かないところもある。

参加客にはコスプレ客が多い。とくに赤いサンタ風衣装が目立つ。とはいえまだ朝早く人影はまばらだ。

9 時。

Vareia は出歩きつつ、Seek Thought で「スリを試みようとする」やつを探そうとすると、さっそく怪しい 4 人組が見つかるので尾行してみる。

連中は通行人にわざとぶつかって食事のソースをぶっかけ、気を取られているスキにデータ端末のスリをやっていたようだ。

現行犯逮捕だ！と声を掛ける Vareia、逃げようとする犯人の足元に 10ft. の Create Pit を行使して足止めする。

とくにどこかの組織の所属の悪党というわけでもなさそう。正規の警備兵がやってきてお礼をしてくれた。

10 時。ガイコツの意匠が目立つ山車が現れる。Eox 労働党だ。

「アンデッド労働者の権利を守れー！」「(6 時間減らして) 18 時間勤務にしろー！」

観客にも「あいつらのせいで俺達の仕事が...」と毒づく人も。

10 時半。Veskarium 外交部の山車が現れる。地域アピールのな普通の山車だ。

11 時。

Vareia・Zig・Aesgir が出歩くと、雪の惑星回 (EP4) で出会ったゲーマー・ロゾニーに遭遇。ゲーム試遊ブースを出しているようだ。

知己といえる Zig に、彼女は 7 本首のドラゴンの意匠が彫られたメダルを見せつけてくる。

「いま Threax が腕のいいゲーマーを集めてみたい。ゲーム大会を開くらしいよ。君たちも誘われた？ やるときは誘っていい？」

そのゲームは珍しくアナログゲーム寄りらしく、ロゾニーも得意なほうではないらしい。

メダルは参加証らしい。Vareia が調べると非常に強いマジックアイテムだが、School はわからない(多分記載がない)。

そのことと、7 本首が最近あやしい組織のシンボルであることを伝え、気をつけるよう促し、ロゾニーも自分で裏をとることにした。

電話で Celita にこのメダルについて伝えたと、電話先の音に祭りの騒音が混じっている。Vareia が Perception を通すと、ちょうどゲームブースに変装した Celita さんの姿を認める。Vareia は見て見ぬふりをした。

11 時、時を同じくして。

ブース待機班のところにひとりの男 Kinnik がやってくる。

「なんでも解決してくれるんだって？相談ごとがあるんだけど」

近々長期出張に出してしまうベストフレンドに激励のプレゼントを買いたい、悩んでるらしい。候補もない、うちらも流行りに疎いで、スッパリした答えを与えることはできなかった。

「Absalom Station の模型があ...いいかも...ちょっと考えとくね」

お昼の部

12 時。動物をたくさん引き連れた山車が現れる。

料理人風の衣装をまとった Kasatha の Alora が、ヤギっぽい大型獣 (Arabuk) の解体ショーを始めた。Akiton の伝統芸らしい。

だが山車の帰り道、生き残った Arabuk2 頭が突然暴れ始めた。このままでは観客に被害が出てしまう！

どの程度痛めつけていいか Alora に聞くと、あとで解体する予定なので殺すのは構わないが、消し炭（炎で HP-10 以下）にするのは勘弁とのこと。

初手で Integra が氷の壁を 3 重に張って困う。真上に陣取った Atioth にヤギは角を切り離して投擲してくるが、KAC なので当たらず。

氷の壁を破った Arabuk が突出した Integra に痛手を与えるも、Ranni の必殺 Resilient Sphere に封じられた。

各個撃破で解体完了。

Alora いわく本来こんな暴れる獣ではないとのこと。なにか外的要因があるかと探ってみるが、単に賢くて命の危険を感じただけだったようだ。

13 時。昼食後の時間帯ということで、売られる食事もスイーツ系が増えてくる。

14 時。出し物も文化系のものが増えてくる。

アブサロムステーション模型クラブがやってくる。巨大な模型そのものが山車になっている。ホログラム技術を用いて、模型からスラスタ炎が出たりテレキネシスで宇宙船バトルを演じたり。

とくに問題は起こらず終わる。Fitch さんの影がないかと目を凝らしてみたが見当たらなかった。

次の山車は銀色の装甲服を来たかっこいい人達の人形。

アンリミテッド解放戦線（もとアンデッド解放戦線）を名乗り、悪のアンデッドやドラゴンを排斥せよと主張する。

アンデッド嫌いな観客は賛同の意思をみせるが、アンデッド容認派やアンデッドそのものは居合わせておらず騒動にはならない。

15 時。プロニス観光協会（EP6）の出番。

ここでサプライズで歌姫 Miyu さんが登場し、観客はどよめき立ち、ステージにつめかけ始める。

警備員の制止が間に合わないと見た Vareia が Wall of Force を張り、ステージ崩壊は防ぐ。

1 曲披露したのちプロニスのアピールをして帰っていった。

16 時。

Miyu さんとは違うプロニス人が SF ブースにやってくる。

「いまプロニス観光協会で Miyu さんのグッズを売ってるんですけど、引換券の偽物が大量に出回ってるらしい。同じグッズに 1 枚しか発行してないのに 4 枚くらい出てきたり。真贋判定を手伝って欲しい」

チケットを持ってきた人に Seek Thought をすると 4 人中 2 人は明確に偽物と認識しており、お帰りいただく。

残り 2 枚について Integra が Appraise30（Take10）で判定すると偽物のみわかるが、ネット上（フリマアプリ）できちんと買ったと主張する。

とりあえず真贋判定は達成したのでお礼とともに退場。

17 時。Alora さんが先程のヤギを料理したものを持ってきてくれる。

美味しそうだなと思いつつ Integra は珪素生物なので人間用の食事は食べられないのであった。

食べてると、ステージに深宇宙探査学会の山車が現れる。

Drift 航行で行けるより更に先の宇宙空間の調査や探検、そういったところから来たものの調査の重要性を説き、予算が欲しいと主張する。

宇宙に興味津々の Alexice が 1000cr ほど寄付する。

夜の部

18 時。

突然、モニターにスペースマンタ君とアビッドドリーマーの映像が現れ、宇宙船あるあるネタの漫才を始める。

一部の人にはウケてるが他はポカンとしている……当然原始人である我々にもその漫才は難解なもので。

「いいねとチャンネル登録よろしくね！」

Alexice は知り合いのよしみでいいねだけ押しておいた。マンタ君は Vtuber もやってるようで、たまにうちらも映ってるかもしれないね。

19 時、我々の登壇。

Vareia、Integra、Alexice が中央ステージにのぼり、SF 協会のアピールをしようとする……が、その途端、ステージ周囲が真っ暗なホログラフで覆い尽くされる。

Integra が一足先に覆いの中から脱出するも、そこをホロの中からは何者かに殴られ、カメラドローンからの砲撃も受けて即死してしまう。

Vareia は使い魔を巨大タコに変化させ、Integra を殺した者のいた位置を 8 回殴るが、手応えがインコっぽい (Malfunctioned Holograph)

駆け寄った待機勢もさらに矩形の暗闇のホログラフに包まれてしまい、見通せなかった Zig が一時無力化される。

しかし Atioth や使い魔 Barasa が攻撃回数にものをいわせてダメージを重ね、Ranni のマジックミサイルも有効打となりインコは破壊。

Resilient Sphere に封じられていたドローンはインヴィジしていた Zig からの全力スニークアタックで破壊された。

ステージを覆っていたホログラフは舞台装置、Malfunctioned Holograph を発生させていたのはドローンのようだ。

周囲に事情聴取すると、ホログラフ担当主任がいなくなっていることがわかる。Threax からの紹介で来たようだが直接所属かどうかはわからない。

それはそれとして 20 時が近づき、Miyu さんのコンサート目当ての客が集まってくる。

続けるか否かの決断を迫られる。Camellia さんの判断により 1 時間遅れだが決行することになった。

敵はお祭りをめっちゃくちゃにしたいというより SF 協会の面目を潰したい意図であると判断し、PC 達は Miyu さんのステージには強く干渉せず遠くにいることに。

Ixthia に連絡すると増援を送るとのことで、PC 達はブースからも離れひとけの少ない場所で Tiny Hut に隠れて様子を見る。

21 時。

心配とはうらはらに Miyu さんのステージは滞りなく進行。Mystery of Myrrium、プロニスの古い伝説をもとにした新曲を披露した。

あとでバックヤードに Miyu にインタビューしに行く。Vareia は歌にある「8 つの河」と 7 首ドラ

ゴンの関連性を疑って、伝説について質問しにいったのだ。

河はたしかにドラゴンの比喩だったようだが、8首が7首になった経緯等は知られておらず、まだ関連性は確定しない。

プロニスのアートファクトが奪われたことを話すと Miyu は驚く。Myrrium はそのアートファクトの置かれていた遺跡のことだからだ。

ともあれ、騒動はあったけれどお祭りは無事（Integra の犠牲を除いて）終了し、報酬をいただいた。

これまでの冒険と比べればかなり少額だったけれど……。